



# 国労西日本

国労西日本本部

NO.198

発行責任者 田中 守  
編集責任者 羽柴 二郎

安全を守る  
職場風土へ  
変える先頭に

2013年  
新春号

# 闘春

## 二〇一三年年頭にあたり

### 国労西日本本部執行委員長

田中 守



あけましておめでとございませぬ。

新年にあたり、国労西日本本部執行委員会を代表して、各級機関及び組合員、家族の皆さまに旧年の奮闘に敬意を表しつつ、年頭のご挨拶を申し上げます。

国労の最大の課題は闘争指令第一号に基づき、全機関で一、〇〇〇名目標の組織拡大を大いに取り組みこたであり、西日本として一五〇名の目標を達成することにあります。

組織の将来と展望を標榜し民主的な職場を構築するためには、青年や女性を始め、職場を良くしたいと願う多くの仲間への働きかけを旺盛に行い、拡大を取り組むことよって要求の前進と解決を図り、明るく働きやすい職場を確立することが出来ませぬ。

国労は六六年を有する歴史と伝統を持ち、節目ごとの国民的課題や政治的な闘いの前進に向け組織をあげて取り組み、国鉄闘争を始

めとする地域共闘や民主団体などと共に闘い、労働者の雇用や生活と権利を守る、労働組合運動の源流が脈々と流れています。

各級機関役員を先頭にし、全組合員が職場を基礎に組織者の立場で、役割と責任を發揮し、系統的な運動と拡大に執念を持ち、八

七分が複数の拡大を実現すれば、全国に大きな勇気と確信を与えることは間違いないあります。

福知山線脱線死傷事故か

ら八年目を迎えますが、安全最優先を第一とする企業風土の改革には、基本要員である要員増・保安要員の確保・外注化施策の見直し・展望ある技術継承などを前進させ、企業体質の変革と民主的な職場の確立に向けた取り組みを、強化しなければなりません。

総選挙の結果、自民党を中心とした政権が発足しましたが、国民や労働者の障害と弊害となっている、財界・アメリカ優先政治を転

換させるため、国民的共同の先頭に立って奮闘し、国政の革新を実現することが重要となっています。消費増税反対や社会保障制度等の拡充、TPP参加反対、真の震災復興や即時原発ゼロ、沖縄米軍基地撤去など、日本の平和と民主主義を守る運動を更に強化しなければなりません。一三年国民春闘は、安全輸送の確立・労働条件の向上と権利の確立・雇用の確

立・組織強化拡大と政治的課題と結合し、西日本本部四、〇〇〇名組織を展望し、着実に運動を進めていく決意です。

最後に、組合員・家族の皆さんのご健勝を祈念し、新年の挨拶といたします。

安全輸送の確保！労働条件改善！  
組織拡大強化！13春闘勝利！にむけ、先頭に立ち奮闘します！  
今年も一年よろしく願ひいたします

### 国鉄労働組合西日本本部

執行委員長 田中 守

執行副委員長 出戸 健治

書記長 佐々木隆一

書記長 葭岡 庄吾

執行委員 藤原 義久

執行委員 新田 敏雄

執行委員 青木 達夫

執行委員 木元 昌

執行委員 中本 博次

執行委員 羽柴 二郎

執行委員 強田 安昭

執行委員 福永美砂子

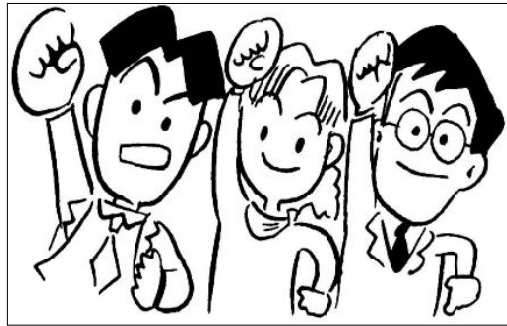
執行委員 藤井 茂吉

執行委員 亀尾 紀佐

執行委員 上嶋 聡

執行委員 大橋 進

# 国労西日本本部は 今年も一年団結して 闘います!



地方本部	役 職	氏 名
近 畿	執 行 委 員 長	園 秀 樹
	執 行 副 委 員 長	佐 藤 友 治
	執 行 副 委 員 長	平 田 尚
	書 記 長	井 戸 敏 光
	執 行 委 員	羽 生 隆 盛
	執 行 委 員	中 筋 一 行
	執 行 委 員	平 野 清 春
	執 行 委 員	三 好 浩 之
	執 行 委 員	山 脇 浩 志
	執 行 委 員	永 井 義 信
	会 計 監 査 員	前 田 三 喜 男
	会 計 監 査 員	森 本 克 則
	会 計 監 査 員	大 谷 正 巳
	青 年 部 長	林 昭 男
婦 人 部 長	谷 澤 由 紀 恵	
特 別 執 行 委 員	居 川 正 仁	

地方本部	役 職	氏 名
岡 山	執 行 委 員 長	後 藤 利 明
	執 行 副 委 員 長	藤 原 義 久
	書 記 長	片 岡 公 夫
	執 行 委 員	片 岡 有 宏
	執 行 委 員	天 野 伸 行
	青 年 部 長	勝 田 哲 也
	会 計 監 査 員	岡 本 岩 夫
会 計 監 査 員	西 原 浩	

地方本部	役 職	氏 名
広 島	執 行 委 員 長	佐 々 木 隆 一
	執 行 副 委 員 長	中 野 健 二
	書 記 長	徳 永 聖
	執 行 委 員	俵 浩 己
	執 行 委 員	長 尾 保 宏
	青 年 部 長	清 水 良 輔
	会 計 監 査 員	藤 井 茂 吉
会 計 監 査 員	峰 岡 敏 夫	

地方本部	役 職	氏 名
北 陸	執 行 委 員 長	中 村 一 彦
	執 行 副 委 員 長	南 昭 義
	執 行 副 委 員 長	藤 野 能 章
	書 記 長	後 藤 通 広
	執 行 委 員	笹 山 美 津 男
	執 行 委 員	作 内 嘉 文
	執 行 委 員	山 田 輝 男
	執 行 委 員	大 巻 道 秋
	会 計 監 査 員	海 野 由 裕
会 計 監 査 員	東 畑 志 津 男	

地方本部	役 職	氏 名
米 子	執 行 委 員 長	森 口 朋 美
	執 行 副 委 員 長	三 嶋 千 寿
	執 行 副 委 員 長	倉 下 文 明
	書 記 長	長 尾 泰 彦
	執 行 委 員	森 脇 準
	執 行 委 員	中 江 巧
	執 行 委 員	浅 井 浩 二
	執 行 委 員	安 達 晴 彦
	執 行 委 員	岡 田 幸 司
	会 計 監 査 員	古 市 勝 美
	会 計 監 査 員	今 岡 明
	会 計 監 査 員	中 原 昭 彦
	特 別 執 行 委 員	小 川 稔 宏
特 別 執 行 委 員	出 戸 健 治	

## 第33回拡大西日本本部委員会

2013年 2月 8日 (金) 18時30分～  
9日 (土) 16時まで

労働講座 2/8 18時30分～  
拡大西日本本部委員会 2/9 9時30分～

\*労働講座は、委員会構成委員と希望する組合員

「がん」の保障 <<生きるためのがん保険Days(デイズ)>>		「生きる」を創る。Afiac			
保険期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢: 0歳～80歳、 スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合		◆月払保険料(団体取扱) (2011年4月1日現在) 生きるためのがん保険DAYS(デイズ) スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円 定額タイプ 保険料払込期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年更新)			
初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として	100万円		
	診断給付金	上皮内新生物の場合	一時金として	10万円	
入院したとき	入院給付金	1日につき	10,000円	35歳	45歳
通院したとき	通院給付金	1日につき	10,000円	55歳	65歳
手術したとき	手術治療給付金	1回につき	20万円	男性	3,656円 5,608円 9,360円 15,190円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき	20万円	女性	3,734円 5,274円 6,864円 9,048円
抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外)	抗がん剤治療給付金	抗がん剤治療を受けた月ごとに 1カ月	10万円 (すべての保険期間を通じ 通算600万円まで)	<がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率に よって決まります。	
		乳がん・前立腺がんのホルモン療法の場合 1カ月	5万円	<募集代理店> アベニール株式会社 TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F	
	プレミアムサポート	訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)		<引受保険会社> アフラック 東京第三法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き コールセンター 0120-5555-95	
◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。		AF007-2011-0186 4月25日			